

本リリースに関するお問い合わせ：
報道関係

Chao Qin
+86 21 2894-3134
Chao.qin@honeywell.com

(広報代理) デザインコムス 栗原
電話: 03-6385-8997
Email: k-kurihara@dkomms.co.jp

ハネウエルの次世代カーエアコン用冷媒「ソルスティス™ yf」サービス缶、 米 車用品小売大手 NAPA AUTO PARTS にて取扱を開始

北米カーアフターマーケット用 R-1234yf 需要に向け全国的に小売展開

2017年8月21日 - ハネウエル(本社米国ニュージャージー州、日本法人ハネウエルジャパン株式会社/東京都港区/代表取締役社長 エリック・ワグナー)は、米国を中心に展開する車用品小売大手である NAPA Auto Parts(ナパ・オート・パーツ)が、全米規模の小売チェーンとして初めて、当社の次世代カーエアコン用冷媒「[ソルスティス™ yf \(R-1234yf\)](#)」サービス缶(8オンス)の取扱を開始したことを発表します。北米市場では新車モデルに順次 R-1234yf 仕様のカーエアコンが採用されており、これに伴いメンテナンス需要が増加しています。本年5月のサービス缶北米上市に続き、この度の小売展開により店頭での入手が可能となることで、自動車整備工場でも冷媒在庫の調達管理が行いやすくなります。

ハネウエル、フッ素化学品事業、自動車用冷媒担当グローバルビジネスディレクターのリック・ウィニックは、「世界各国では、GWP(地球温暖化係数)の高い現行冷媒である R-134a の使用削減に向けた法整備が着々と進んでいます。そのような中、ハネウエルのソルスティス yf は世界標準の次世代カーエアコン用冷媒として認知されています。この度全米の NAPA Auto Parts 店舗でソルスティス yf の在庫を完備することで、自動車整備の現場でもこれまでに比べ容易に冷媒を調達し、迅速にメンテナンスサービスが提供できるようになります。」とコメントしました。

R-1234yf 冷媒は、本年末までに世界中で4千万台の自動車に搭載される見通しで、需要が急速に増加しています。ソルスティス yf サービス缶は、4缶入りパッケージにて数千店舗の米国内の車用品店で販売されます。(以下写真は NAPA Auto Parts、米デラウェア州ミドルタウン店)



自動車産業では旧来冷媒である R-134a から R-1234yf への移行を積極的に進めています。R-1234yf (HFO-1234yf) は、ハネウエルの画期的な HFO(ハイドロフルオロレフィン)をベースとする、環境配慮性に優れた次世代の冷媒です。ハネウエルは、HFO-1234yf の開発で米国化学会から栄誉ある賞を [受賞](#) しています。ソルスティス yf は、GWP(地球温暖化係数)が 1 未満と二酸化炭素よりも低く、また従来冷媒の R-134a(GWP:1,400※)に比べ GWP を 99.9%低減します。R-1234yf は現在世界中で 2 千万台の自動車に搭載されており、その数は急激に増加しています。加えて、2014 年モデルイヤーに米国内で販売された R-1234yf 搭載車両についてはメーカー保証期間の終了が近づいていることから、カーエアコンシステムの点検メンテナンスのニーズが増えています。

ハネウエルは、ソルスティス yf 冷媒のほか、従来の機器性能を損なうことなくカーボンフットプリントの削減を可能にする「ソルスティス」ブランド製品群として、[業務用冷凍冷蔵用および空調用冷媒](#)、[フォーム用液状およびガス発泡剤](#)、[溶剤](#)および [エアゾール用噴射剤](#) を開発、製造、供給しています。

ハネウエルのソルスティス冷媒について詳しくは、日本語ウェブサイト www.honeywell-refrigerants.com/japan/ をご覧ください。また、ソルスティス yf 冷媒の使用法説明ビデオ(日本語)は [こちら](#) からご覧ください。

※注記:R-134a の GWP 値は、IPCC AR4(第4次報告書)によるものです。ソルスティス yf (HFO-1234yf) は、AR54(第5次報告書)以降に掲載されています。

ハネウエル(www.honeywell.com)は、フォーチュン(Fortune)100 社にノミネートされた、テクノロジーおよび製造分野におけるトップレベルの複合企業であり、航空宇宙・自動車分野の製品およびサービス、ビル・住宅・産業向け制御テクノロジー、ターボチャージャー、パフォーマンスマテリアルズなどを世界中のお客様に提供しています。当社は、テクノロジーの力で航空機から車両、家庭からビル、工場から物流、そして作業員まで、あらゆるものを「つなぎ」、よりスマートで、より安全で、より持続可能な世界を目指します。ニュースや詳しい情報は、www.honeywell.com/newsroom をご覧ください。

###